

## 平成30年9月八戸市教育委員会定例会会議録

開催日時	平成30年9月26日(水) 午後1時30分		
場 所	市庁本館3階 議会第1委員会室		
出席者	教育長	伊藤	博章
	教育委員	築瀬	眞知雄
	教育委員	油川	育子
	教育委員	武輪	節子
	教育委員	大庭	文武
事務局出席職員	教育部長	吉田	幸司
	教育部次長兼教育総務課長	橋本	淳一
	教育部次長	小笠原	徹
	図書館長	千葉	玲子
	博物館長	古里	淳
	学校教育課長	中村	雅臣
	教育指導課長	西山	康巳
	社会教育課長	工藤	浩範
	総合教育センター所長	本間	孝浩
	学校教育課参事	大坂	吉弘
	西地区給食センター所長	川口	晃司

## 開 会

(伊藤教育長)

定刻となりましたので、平成30年9月教育委員会定例会を開会します。

本日の議事録署名は、築瀬委員を指定します。

それでは、はじめに私から、主な会議・行事等についてご報告いたします。

### 主な会議・行事等

(伊藤教育長 資料に基づき説明)

(伊藤教育長)

ただいまの報告につきまして、ご質問などありましたらお願いします。

[質疑なし]

(伊藤教育長)

これより議事に入ります。本日提出されております議案を審議します。

はじめに、議案第41号「八戸市総合教育センター運営協議会委員の委嘱について」事務局から説明をお願いします。

### 議案第41号 八戸市総合教育センター運営協議会委員の委嘱について

(本間 総合教育センター所長 資料に基づき説明)

(伊藤教育長)

ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問などがありましたらお願いします。

[質疑なし]

(伊藤教育長)

それでは、議案第41号を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

[異議なし]

ご異議がありませんので、議案第41号を原案のとおり決定いたします。

次に、議案第42号「教育財産の用途廃止について」事務局からの説明をお願いします。

### 議案第42号 教育財産の用途廃止について

(橋本 教育部次長兼教育総務課長 資料に基づき説明)

(伊藤教育長)

ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問などがありましたらお願いします。

〔質疑なし〕

(伊藤教育長)

それでは、議案第42号を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

〔異議なし〕

ご異議がありませんので、議案第42号を原案のとおり決定いたします。

以上で、議案の審議は終わりました。

次に報告事項にまいります。

はじめに、「平成30年9月八戸市議会定例会一般質問事項について」は、事前に資料が配布されておりますので、委員の皆さんから質問がありましたらお願いします。

### 【平成30年9月八戸市議会定例会一般質問事項について（質疑応答）】

(築瀬委員)

9ページから11ページにかけての「小学校における施設整備」についてです。私の経験からいっても修繕要望というのは大変多く、その際の優先順位は、答弁にもあるとおり「児童等の安全性に関わるものか」が1番の優先事項にあると思います。

私が教員時代に、校舎外壁の崩落や教室の天井の崩落など、実際に施設の瑕疵を経験しており、なにかあれば大きな事故につながる可能性がございます。「子どものいのち最優先」ということで、修繕要望についても全部同じ案件として処理せず、学校や市教委等の関係機関で確実に調査を行い、それが本当に命に関わる重要な案件かどうかをこれからも慎重に行ってほしいと思います。

どんなに小さいことでも、気になることがあったら関係機関に随時連絡することが大事だと思います。今後とも、市教委では学校側に対して、いつでも対応できるような体制を整えてもらえれば学校としては非常に安心感があります。

例えば、「雨漏りへの対応」について、ひと言で「雨漏り」といっても、天井や外壁などの崩落につながる雨漏りや、軽度な軒下の雨漏りなど、様々な雨漏りがあり、大きな事故につながる可能性が高い雨漏りなのかを学校と市教委で確認を徹底していくべきだとの感想を持っています。「たかが雨漏り」と考えるのではなく、崩落につながる案件かどうかを徹底することが非常に大事だと思うので、今後とも連携して業務を行っていただきたいと思います。

これも私の経験したことですが、数年前に柏崎小学校が要改築の診断を受けました。あと1年ちょっとで新校舎へ移転することは決まっております、移転前の校舎にお金をかけてまで実施する必要はあるのかと思っていた人もいるかもしれません。しかし、いつ大災害が発生し子ども達や職員に危害を及ぼす危険性があるか分かりません。そのため、職員総出で職員室等を片付けて、市教委や関係団体の協力のもと耐震補強を実施しました。そしたら1年後、東日本大震災が発生しました。校舎は大丈夫だろうかと駆けつけたところ、校舎はしっかり建っており、子どもたちもみんな無事でした。このような経験があるので、今後とも常に「子どものいのち最優先」を心がけながら、業務に取り組んでほしいと思っています。

前日も武輪委員からトイレの修繕に関して進捗状況等ありましたが、先ほど述べたことも教訓として思い出していただき、教育委員会全体で「子どものいのち最優先」ということを忘れずにいてほしいと感じました。

次に、12 ページに「冷房設備の整備」について記載されております。質問と答弁の内容は小学校に限定したのですが、小学校は残り 21 校について 31 年度中の設置を目指しているとのことで、これからも温暖化の影響なのか、気温の上昇が続いていくと思われるので、設置に向けてスムーズに取組を進めていただきたいと思っているところです。

(伊藤教育長)

ありがとうございました。そのほかございませんか。

(大庭委員)

21 ページから 22 ページの「ゲーム障害等ネット依存」についてのところですが、私もスマホ等の取扱いに危惧しておりまして、安全な取扱い等の認識がされていないと、子ども達がスマホを所持したときに無制限に使用してしまい、場合によっては深いところで「いじめ」にもつながっていくかもしれないとの危機感を持っております。そのようなことを踏まえて、22 ページの答弁内容にあります「意識啓発」を図ることを粘り強く継続して取り組んでいただきたいとの思いです。「インターネットトラブル防止のための3つの提言」について、27 年度から継続しており、少しずつ進歩しているのではないかなと思います。それから今年度から立ち上げた「ネット情報モラル支援事業」、そして、継続している「市連合 PTA や関係機関との連携した安全にインターネットを利用できる環境づくり」など、ぜひ粘り強く取り組んでいただければと思います。

それからもう 1 点、25 ページの「小学校英語教育」について、今年度、当市においては中学校英語の免許状を持つ小学校教師 2 名が複数校を兼務する形で配置されているとあります。このことについては小学校の先生方の英語に関わる研修等も行われていると思いますが、負担感もあるのではないかと感じます。現在、小学校教師 2 名とのことですが、今後の見通しとして人員は増えていく可能性はあるのでしょうか。

(中村 学校教育課長)

大庭委員がおっしゃられましたように小学校の先生方、これまで英語を実際に子ども達の前で指導していなかったということで、学校現場でも負担感を感じながらも子ども達のより良い成長に向けて自分たちが指導意欲を向上していこうと、各学校で研修を進めているところでございます。また、県教委でも小学校の採用試験の中に、英語での面接を取り入れ、「英語力のある教員」ということを視点にしての採用試験を行うなど、子どもたちに英語の指導ができる教員の採用に向けて取り組んでいるものと思われまます。小学校教師 2 名について、県から今年度八戸市に配置していただいたところでございます。2 名の実施状況について、成果・課題等を検証していき、より効果的な活用について定期的に話し合いを進めているところです。今後につきまして、さらに多くの配置をしていただけるように市としても要望をしていきたいと考えております。以上でございます。

(大庭委員)

ありがとうございました。採用や配置に関して、市単独では実施できないことではありますが、中村課長のおっしゃるとおり、県に対して要望を出しながら、英語の専門性がある先生方を配置していくことができれば

と考えております。以上です。

(伊藤教育長)

ありがとうございます。そのほか、質問等ございませんか。

(油川委員)

私からは2点ほど述べさせていただきます。

1点目は大庭委員からありましたように、25 ページの「小学校英語教育」についてですけれども、外国語教育においては学校間の格差が生じることがないように、取り組んでおられるとは思いますが、情報交換を積極的にいき、連携していただけたらと思います。

2点目は1ページの「図書館」についてです。「図書館の利用状況の現状と、利用状況の改善のための今後の対応策」ということの質問ですが、答弁内容の中で、「60代以降の利用が多く、10代の中学生・高校生の利用が少ないことから、今後は中学生向けの利用案内の配布や、10代向けの図書を集めたティーンズコーナーの充実等に取り組んでいく。また、利用実態及び要望等を把握するため、利用者アンケートを実施し、要望等を図書館の各種施策に反映していく」という内容ですが、アンケートに関して、対象者や内容等が決まっておりますら、お聞かせいただきたいのですがいかがでしょうか。

(千葉 図書館長)

アンケート等の内容については、これから中身を精査して、来年度中に実施したいと考えています。対象者につきましては、全部の年代を対象に進めていきたいと思っております。以上です。

(油川委員)

特に中学生・高校生に關しましてのアンケート対象者ですが、図書館を利用している方ではなくて、図書館に足を運んだことがない方や、本を読まない方にアンケートを取っていただくのが効果的だと思います。内容に関して、なるべく答えやすいように「記述自由式」だけではなく、「選択式」も取り入れると思います。

たとえば、図書館を利用しない理由を調査した後に、「どんなコーナーがあれば図書館を利用しますか」という内容があったとします。そのコーナーに関して、私なりに考えてみたのですが、例として、「中学生向けの絵本コーナー」や、「就職・仕事に関するコーナー」、「部活動に関するコーナー」、「映画化・ドラマ化された原作コーナー」など、中学生や高校生が興味を持つのではないかと思います。

それから、「なぜ足を運ばないのか」という理由について、「部活動で忙しい」、「文字に触れることはあまり喜びと感ぜない」など、いろいろ理由があると思いますが、「運ばない理由を解決するためのコーナー」というものをお考えいただいて、準備していただけたらと思います。アンケートに関しては、時間的なこともあって大変だと思いますけれども、期待しておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。以上です。

(伊藤教育長)

ありがとうございます。そのほかご質問等ございませんか。

[なし]

次に、「青少年のための科学の祭典2018」八戸大会 開催報告について」事務局からの説明をお願いします。

**【「青少年のための科学の祭典2018」八戸大会 開催報告について】**

(本間 総合教育センター所長 資料に基づき説明)

(伊藤教育長)

ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問などがありましたらお願いします。

[なし]

次に、「第47回八戸市児童生徒発明くふう展 開催報告について」事務局からの説明をお願いします。

**【第47回八戸市児童生徒発明くふう展 開催報告について】**

(本間 総合教育センター所長 資料に基づき説明)

(伊藤教育長)

ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問などがありましたらお願いします。

[なし]

次に、「秋季特別展について（博物館）」事務局からの説明をお願いします。

**【秋季特別展について（博物館）】**

(古里 博物館長 資料に基づき説明)

(伊藤教育長)

ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問などがありましたらお願いします。

[なし]

そのほか、事務局から報告事項はありますか。

**【秋季特別展について（是川縄文館）】**

(田茂 是川縄文館副館長 資料に基づき説明)

(伊藤教育長)

ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問などがありましたらお願いします。

[なし]

**閉 会**

(伊藤教育長)

それではこれをもちまして平成30年9月の教育委員会定例会を閉会いたします。

(午後2時26分開会)